

特別企画展

昭和のくらし



日本を代表する19人の写真家が捉えた「昭和の子ども」

市民が写した「昭和の四日市の子ども」

昭和の再現展示とともにご覧ください



昭和の子ども



学習支援展示

けん玉やメンコなど、昔のおもちゃの「体験コーナー」もあるわよ!

平成29年

1月2日(月・休)

～2月26日(日)

昭和の名人に学ぼう!

日時：1月9日(月・祝) / 1月22日(日)
 2月11日(土・祝) / 2月26日(日)
 いずれも 14:15 ～ (1時間程度)

場所：4階特別展示室

※参加には観覧券が必要です。

写真で語る四日市の昭和と今

日時：1月15日(日) 13:30～15:30
 場所：1階講義室 参加費：無料
 定員：70人(当日先着順)
 お話：門脇篤氏(四日市ビデオクラブ会長)

開館時間：9時30分～17時(入館は16時30分まで)
 休館日：月曜日(1月9日は開館、10日は休館)
 観覧料：一般300円、高大生200円、中学生以下無料
 会場：4階 特別展示室
 主催：四日市市立博物館
 後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、伊勢新聞社、エフエムよっかいち(株)、三重エフエム放送(株)、シー・ティー・ワイ、三重テレビ放送、NHK津放送局
 助成：(公財)岡田文化財団
 企画協力：株式会社クレヴィス



そらぼ四日市 検索



四日市市立博物館・プラネタリウム
 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704

昭和のくらし 昭和のこども

※学習支援展示を兼ねていますので、平日は学校団体見学があります。

1. 日本を代表する 19 名の写真家が捉えた「昭和のこども」



東京・江東 / 昭和 28 年(1953) 土門拳



福岡県・春日町春日原 / 昭和 31 年(1956) 井上孝治

出展写真家

木村伊兵衛 入江泰吉 熊谷元一 土門拳
植田正治 桑原甲子雄 飛弾野数右衛門
緑川洋一 濱谷浩 山端庸介 林忠彦
井上孝治 岩宮武二 芳賀日出男 長野重一
麦島勝 田沼武能 熊切圭介 齋藤康一



東京・浅草 / 昭和 36 年(1961) 田沼武能

写真で語る四日市の昭和と今

四日市ビデオクラブ会長門脇 篤氏を迎え、貴重な写真と動画を観ながら、懐かしい昭和の四日市と現代の四日市のお話を聞かせます。

日時：1月15日(日) 13:30～15:30

場所：1階講座室

対象：小学生～大人(どなたでも)

参加費：無料 定員：70人(当日先着順)

子ども博物館教室

ワークショップ「むかし体験」

昭和の道具を使って、昭和の暮らしを体験してみよう。

対象：小学1年生～3年生

場所：1階講座室

④「むかしの道具を使ってみよう」

1月15日(日) 10:00～正午

定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

⑤「むかしのおやつをつくってみよう」

1月29日(日) 10:00～正午

定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

⑥「昭和っ子のあそび」

2月12日(日) 10:00～正午

定員：当日自由参加 参加費：無料

親子でさぐる年中行事のヒミツ

伝統行事にちなんだお話とワークショップをおこないます。

⑤「ひな祭り」

2月19日(日) 10:00～正午

対象：小学4年生～中学生と保護者

場所：1階講座室 参加費：無料

定員：20組(事前申込制)

事前申込制行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキかファクス、Eメールで、行事名・名前・住所・電話番号・FAX番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「催し名」係 ●ファクス：059-355-2704

●Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「(催し名)申込」としてください。

交通のご案内

近鉄四日市駅下車、西へ徒歩3分 ※館専用の駐車場はありません。
JR四日市駅下車、西へ徒歩20分 公共交通機関をご利用ください。

Jパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際に総合受付にてJパーキングの駐車券をお示しください。

2. 館蔵資料による昭和の再現展示

学習支援展示「昭和のくらし」では、戦前・戦中から戦後、そして高度経済成長期へと移り変わる時代の変化を、館蔵資料を用いた実物大の展示で体験することができます。昭和を振り返り、昭和から学び、あの頃の思いを次の世代へと繋ぐ。懐かしくてステキな昭和の時代に会いに来てください。



昭和30年代の教室の様子
(昨年度の展示より)



駄菓子屋の様子
(昨年度の展示より)



昭和の名人に学ぼう!

足踏みミシンなど昭和の道具を使ったり、紙芝居やレコードを体験してみよう。いずれも14:15～(1時間程度)

日時：1月9日(月・祝)・22日(日)、2月11日(土・祝)・26日(日)

場所：4階特別展示室 ※参加には観覧券が必要です。



観覧料	一般	高大生	中学生以下
	300円	200円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

チケットの併売で、近鉄百貨店四日市9階・10階レストラン街(一部除く)、都ホテル、ふれあいモールアサヒシアター、酒楽庵(茶室)での割引やドリンクサービス等があります。

子ども博物館教室

ワークショップ「むかし体験」

昭和の道具を使って、昭和の暮らしを体験してみよう。

対象：小学1年生～3年生

場所：1階講座室

④「むかしの道具を使ってみよう」

1月15日(日) 10:00～正午

定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

⑤「むかしのおやつをつくってみよう」

1月29日(日) 10:00～正午

定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

⑥「昭和っ子のあそび」

2月12日(日) 10:00～正午

定員：当日自由参加 参加費：無料

親子でさぐる年中行事のヒミツ

伝統行事にちなんだお話とワークショップをおこないます。

⑤「ひな祭り」

2月19日(日) 10:00～正午

対象：小学4年生～中学生と保護者

場所：1階講座室 参加費：無料

定員：20組(事前申込制)

この時期の催し物

大人向け

古文書で知る江戸時代

古文書などの資料を使って江戸時代の暮らしや社会を知る講座。

場所：1階講座室 参加費：200円

定員：40人(当日先着順)

第10回「絵すざろく①」

1月8日(日) 10:00～11:30

第11回「絵すざろく②」

2月5日(日) 10:00～11:30

第12回「人相書き」

3月12日(日) 10:00～11:30

大人の社会科

博物館に興味をもつ大人を対象にしたワークショップ。学芸員の仕事を体験してみませんか。

第5回「学芸員体験②」

3月19日(日) 10:00～正午

場所：1階講座室 参加費：200円

定員：20人(事前申込制)

白里亭(常設展)

観覧無料

館蔵品展Ⅲ「お正月～酉年～」

お正月や酉年にちなんだ資料を展示します。

12月20日(火)～1月29日(日)

館蔵品展Ⅳ「四日市の劇場」

昭和30年代の四日市にあった映画館を紹介。

懐かしいポスターなども展示します。

2月4日(土)～3月12日(日)

学習支援展示「大昔の四日市」

小学校6年生の学習にあわせて、市内出土の土器や埴輪を展示します。

3月18日(土)～5月7日(日)

イベント

丹羽文雄記念室関連

原作映画上映会

「飢える魂」(1956年 日活)

3月5日(日) 10:00～正午

場所：1階講座室 参加費：無料

定員：70人(当日先着順)

いちにの散歩よっかいち

まちなかで小さな発見！
散歩のようなフィールドワーク。

「日永」

3月11日(土) 10:00～12:30頃

場所：現地集合 参加費：実費

定員：10人(事前申込制)

